

## G-league

Gリーグはバスケットボールを通じて多くの人々が交流できることを目的にした自主運営組織です。  
趣味としてバスケットボールを楽しむ人へ試合の機会を提供します。

## G-league 2026 シーズン

期間：Gリーグ2026は、2026年2月に開幕し、全組合せが終了するまでです。(早ければ2026年11月、遅い場合2027年4月頃)

### 1. 参加チーム（男子と記載のリーグは女子も参加できます）

男子1部	男子2	男子3	男子4
NLBB	Gracias	GYABIC	LOVERS Classic
CC爺	SOCIUS	Priceless	プレジャー
KOOZA	チーム63	麻婆飯	TREBOL
Dears	AHC	BB	TeamD
cerveza	Maybe ?	東海卍會	Among Us
Nicolas	One day	ikers	insulators
RIZE	子だっくす	REGALIS	Bookers
ECCENTRIC	APES	Never club	BELLOWERS

女子1部	女子2部
CCG	orions
Black Heart	Daisy
MAD DOG's	SOCIUS
Noritake	FLASH
cerveza	CREWS
HASTA LA VISTA	Lyra

※ 役員

代 表：福永(TeamD)

事 務：福永兼任

役 員：宮川(こだっくす)、神谷(CC爺)

サポート：長島、早川

### 2. 順位の付け方

- ①勝ち数が多い
- ②負け数が少ない
- ③不戦敗が少ない
- ④得失点差が大きい
- ⑤得点数が多い

リーグ戦の際には、延長はありません。

### 3. 年会費

- 年間費用は7試合で30,000円で、開催前に全額をお振込みいただきます。(個別計算の際には1試合3,500円です)
- 会場系の分担が決まっている場合、差額25,000円の振込みとなります。
- 試合に参加できなくても、返却は致しません。
- 途中対退団の場合も返金は致しません。
- 会場係を行うと5,000円が返金されます。(会場係は基本的には各チーム1回以上やる義務があります。)
- 罰金を科せられる場合があります。

### 4. 名古屋市スポーツ・レクリエーション情報システムへの登録について

- 体育館の抽選の際に使用します。
- 1チーム8名以上の登録が必須です。  
**登録は、チーム外の方、名古屋市外の方でも可能です。必ず、8名の登録をしてください。**  
登録の手助けが必要なチームはご連絡ください。なお、登録には住所、氏名、身分証明書が必要です。
- チームで登録した場合、利用者番号(ID)・パスワード・生年月日をご連絡ください。(名前は不要です。)
- この登録番号は、全面使用に申し込むIDとして、翌年2月までG-leagueが使用します。
- 全面使用の申し込みは、通常の体育館申し込みと別枠です。皆様の活動に影響は与えません。
- **抽選・当選確認、当選後の対応はGリーグで行います。個人での対応は不要です。**  
※途中退団しても、来年2月まで、全面使用の申し込みについては、G-leagueが使用する場合があります。
- 一度登録すれば、各回の抽選申し込みやIDの連絡は不要ですが、更新時には身分証が必要になります。
- 退団した場合はIDを削除します。再度リーグに参加した場合には、再提出が必要となります。
- 登録が人数不足の場合、会場係、オフィシャル等のペナルティが課せられます。
- スポーツ・レクリエーション情報システムへの登録は、最寄りのスポーツセンター、または郵送で行えます。
- 初回登録は、誰でも登録可能です。住所、氏名、生年月日が確認できる免許証、保険証などをスポーツセンターへ持参してください。
- 代理の方が申請することも可能です。身分証明書のコピーを添付してください。
- **10名を超えてIDを登録いただいた場合、1つのIDにつき年間300円をお支払いいたします。**  
**例 登録11人の場合300円 登録15人の場合1500円**

※ IDが不足して体育館の確保が難しくなった場合、来期から値上げが必要になります。ご協力をお願いします。

## 5. チーム登録について

- 1月にチーム登録を行いました。
- **チームの代表者は年間を通して、チームに関連した事象のすべての責任を負います。罰金等の支払い義務もチーム代表が追います。**  
G-leagueの選手規定をチーム全体に徹底させて、遵守させてください。
- 代表変更がある場合、速やかにメールかラインで事務局へご連絡ください。交代を確認した旨の連絡があるまで、責任は前代表者にあります。
- チーム登録には副代表が「必要です。副代表は、代表への連絡が取れない場合に必要となります。
- チーム名は、初回試合までに確定してください。なお、チーム名は途中変更可能です。

## 6. 出場選手について

- 出場する選手は、G-leagueの選手規定を理解・承諾している人に限ります。  
(参加者はG-leagueの選手規定を理解・承諾しているとみなし、その行動の責任は、チーム代表に及びます)
- 出場選手は、「日頃、一緒に活動している」、「試合を一緒にやることを了承している」ことを原則とします。  
※ 選手は、原則として、チームとして日頃から交流がある人としてします。  
※ 試合に勝つために、その日だけの助っ人は認めません。
- 人数不足解消のために選手を借りことは可能です。ただし、最低限の人数にしてください。
- 相手チーム等から苦情があった場合には、事情を伺い、不適切と判断した場合には、不戦敗になります。
- 不適切な事態が起きた場合、チーム代表者の責任となります。
- 一般(男子)リーグには、男女とも試合に参加できますが、女子リーグの試合に男性は参加できません。
- **助っ人を事務局が手配した場合は交流戦となります。**

## 7. 連絡手段について

- 試合予定や変更等の連絡は、LINEのオープンチャットを使って行います。  
(事案ごとの要望、連絡はノートのコメント欄を使用します)
- LINEのオープンチャットはチームで3名以上の登録をしてください。  
(右側のQRコードから可能です。)
- ニックネームの設定について  
一人目、代表者様→チーム名①  
二人目、副代表様→チーム名②  
三人目、誰でもOK→チーム名③
- 試合の最終予定には顔マークを打って「いただきます。



## 8. 試合日程の確定の連絡について

- 試合日程の確定は、オープンチャットでの提示を基本にしています。なお、今後、状況が整えばホームページ、インスタグラムでの提示も行います。
- 5週間前を目途に(※)、時間指定なしで、試合日に行われる試合組み合わせ提示を行います。  
この時点で、要望や事情のあるチームはご連絡ください。ただし、時間指定で絶対に第一試合といった指定はおやめください。
- 提示後、5～14日で調整を行い(4週間前までを目途)、時間を記載した試合予定を提示します。
- この時点で、試合予定は確定(日程確定)となります。**関連するチームは確認したら、リアクションスタンプを押してください。**  
これ以降の試合・オフィシャルのキャンセルには、ペナルティが課される場合があります。  
注意 試合組み合わせ提示と異なっている場合など問題点があれば、掲示から5日以内にご指摘ください。**誤った試合で組まれた場合でも、指摘が無ければ試合確定となります。**
- 1週間前を目処に最終確認用の試合予定を提示します。関連するチームは確認したら、リアクションスタンプを押してください。  
提示後の変更は、罰金対象となる場合があります。

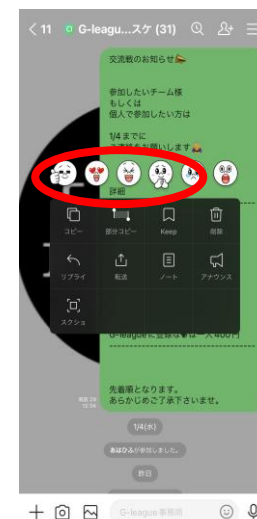
※初回の試合組み合わせ提示は、なるべく早めを考えていますが、前期後期の境目やリーグ初期には5週間を切ることもあります。

<日程確定と最終確認用の試合予定のメッセージに対するリアクションスタンプ返信方法>  
メッセージを長押しすると、右の図のようになります。

確認したら、リアクションスタンプを押してください。  
赤丸のスタンプをお願いします。右二つはやめてください。

要望は、ノートのコメント欄か代表のラインへご連絡いただくか、  
メールでも可能ですが、対応が遅れることがあります。

- メッセージ、メールを送信の際は、いかなる場合でも  
**【チーム名】**の記入をお願い致します。



## 9. 試合日程の不可日について（昨年と変更）

- 試合不可日程の聞き取りることが何回かあります。その際は、速やかにご連絡ください。
- 聞き取りをしていないタイミングでも、不可日が増えた場合は、速やかにリーグへご連絡をお願い致します。
- 不可日の数に制限はありませんが、不可日が多い場合、1日2試合になる場合があります。

※さらに、要望の多いチームは、試合日程を切り詰めたり、オフィシャル等が増える可能性があります。

## 10. 日程の確定(約4週間前)後に試合参加が難しくなった場合

- **日程確定後の試合変更は原則できません**(リーグ側のミスは5日以内なら修正可能)。  
「代わりのチーム」を探すか、「助っ人」を探して試合行ってください。
- 代わりのチームを探すためのオープンチャットへの掲載は事務局で受けますが、流すのみです。また、連絡用のノートを準備します。
- 棄権を回避するための「助っ人」を自分で探せない場合、事務局が有償(助っ人1人につき500円程度)で探します。  
ただし、助っ人のみで試合をすることはできませんので、チームから誰か来てください。(病気理由の場合はご相談ください)
- 上記の対応を依頼する場合、以下の形式でLINEまたはメール連絡してください。
  - (1)代わりのチームを探す。  
『チーム名 ●月●日 試合に行けませんので代わりのチームの募集をしてください』  
※代わりのチームへ5000円程度支払います。依頼後のキャンセルはできません。
  - (2)助っ人を探す  
『チーム名 ●月●日 人数が足りないため●名の助っ人を探してください』  
※助っ人1人につき500円程度。依頼後のキャンセルはできません。  
※上記の対応を行った場合、星取表は0-20不戦敗となり、試合は交流戦となります。
- 代わりに試合を行う人員を自分で探し、チーム名の変更もしない場合、事務手数料は不要です。  
ただし、代わりに試合を行うチームは、少なくとも一人以上がG-leagueの試合に出場経験があることが必須です。
- 審判オフィシャルの分担がある場合、代わりに試合を行うチームが行います。  
チームで準備したチームの試合中の不備や審判等を行わなかったなどは、元のチーム代表に罰金が科されます。
- **助っ人を事務局に依頼する場合、原則3日前までにご連絡ください。**  
**緊急の場合、前日でも対応しますが、その場合、手配できないこともあります。**  
※連絡なく当日試合に来なかった場合、罰金7000～1.5万円です。(試合と審判の場合さらにプラス7000～1万円)  
※ギリギリの連絡(代わりの手配不可となり)で、試合に来なかった場合も同じ金額です。



## <棄権について> 重要！

棄権とは、試合や審判などにつて、行えない場合、代わりのチームが代行する場合でリーグが人を手配した場合。

- 棄権を連絡した時点で、公式戦の権利を失います。元には戻せません。
- 棄権を連絡した時点で星取表は不戦敗とします。(★0点／☆20点)
- 罰金や手数料が生じた場合、支払いは期日を決めて行います。**支払いが確認できるまで試合を見送る可能性があります。**口座振り込みとなります。振込手数料は棄権チームの負担となります。
- 支払が長期間されない場合は、退団の可能性もあり得ます。(この場合も年会費返金はありません。)

## 11. オフィシャル審判について

- オフィシャル審判の分担はオフィシャル3名以上と審判2名以上の確保をしてください。
  - 審判は、バスケ用のレフリースーツ、またはGリーグ所定の審判ビブスを着用してください。
  - その他ビブス、Tシャツ、ユニホームでの審判は認められません。リーグからの貸し出しはありません。
  - 審判着を忘れた場合は審判ビブスを販売しますので、そちらをご着用ください。
  - 着用なしで審判を行った場合、**罰金等のペナルティー1,500円/人**が科せられる場合があります。
  - 止むを得ずレフリースーツ以外で審判をする際は、両チームに承諾を得てください。
  - 審判の笛、電子ホイッスルは各チームでご準備ください。(衛生上の理由)  
無い場合、在庫後あれば**500円で電子ホイッスルをお貸し**します。
  - 3人制の方式で審判を行っても結構です。3人目、4人目の審判を配置する場合、必ず立って行ってください。
  - オフィシャルテーブル周辺、あるいはセンターライン延長上で審判を行っても結構です。
  - 試合終了後、審判はスコアを会場係に持って行ってください。
  - 年間4～6試合程度の審判分担があります。審判分担が6回を超えた場合は、ご連絡をください。
  - 審判に自信がないチームはご連絡ください。審判の練習を行います。
  - 審判のジャッジ等に不服がある場合、当日の会場係り、会場にいる役員に試合中に申告してください。  
また、試合を行うチームが審判を行う事も可能です。この場合、3人目、4人目の審判として参加いただいても、主審副審に代わって審判をやっても結構です。  
(プレイをしながらの審判は不可ですが、プレイヤーが自身のファウルやバイオレーションを申告するスタイルにすることは可能です)
  - 会場係りは、トラブルがあった場合、状況を確認して、LINEかメールでリーグへ連絡してください。
- ※なお、G-leagueの審判は専門家ではありませんので、その点をご理解ください。

※審判、オフィシャルへの選手からの過度な不満表明、指導的な行為は、たとえ審判のジャッジに間違いがあったとしても違反行為です。ジャッジへの不服に関しては、チームリーダーのみが、紳士的な態度で、ゲームクロックが停止している時に行ってください。この時、審判の追加や変更が必要な場合、相手チームも合意の上、行ってください。

**審判レベルの課題は、その場で審判に言っても解決できません！！**

## 12. オフィシャル・審判の助っ人について

- オフィシャルが足りない場合、会場係に助っ人を依頼できますが、あくまでも、足りない場合です。
- オフィシャルの助っ人を事務局、あるいは会場係に依頼する場合は有料になります。
- 審判の助っ人は、手配できない可能性があります。
- 明らかに不足することがわかっている場合、事前に助っ人を申請してください。(有料)
- 初めからチームとしてオフィシャルをやる気がなく、会場係をあてにしていると思われる場合や、悪質と思われる場合は、棄権扱いとなる場合があります。

### オフィシャル、審判の助っ人料金(その場で、オフィシャル、審判をやる人に払ってください)

	審判	TO	備考
事前申請	500円	300円	人数分が必要 元のチームが、審判着とホイッスルを準備してください。(なお、助っ人が自分で準備する場合準備は不要)
当日申請	900円	300円	人数分が必要、元のチームが、審判着とホイッスルを準備してください。(なお、助っ人が自分で準備する場合準備は不要)
棄権(誰もいない)	罰金1万円		会場係か、別のチームで対応する。対応チームか、個人の方に罰金から手数料を支払います。(事務手数料2,000円)

## 13. その他罰金について

項目	状況	金額	支払う相手	
会場係	1人も来ない	1.5万円	分担した会場係13,000円	事務局2,000円(事務手数料)

## 14. ユニフォーム規定

- いわゆるユニフォームのほか、番号がはっきり見えれば、Tシャツ、ビブス等も使用できます。  
色は類似色(例えば、青と緑、赤とオレンジなど)であれば、色、デザインを問わず使用可能です。  
ただし、大きく異なる色(赤と青など)の場合、あらかじめ、相手チーム、審判に報告、許可を得てください。
- インナー、パンツは、ユニフォームと類似色か、相手のユニフォーム色とはっきり区別できる色を着用してください。  
(事情がある場合、審判と相手チームの両方の許可があればどの色でも使用可能です。)
- 淡色に指定されたチームは、**審判及び相手チームとはっきり区別できる色**を着用してください。
- 濃色に指定されたチームは、**白、および審判とはっきり区別できる色**を着用してください。
- ユニフォームの新規作成について、**グレー系、白から黒へのグラデーション色は禁止**です。
- 番号に規制はありません。選手の区別ができない場合は、同じ番号扱いになります。
- チーム内で同じ日に同じ番号での出場が可能です。コート上には1名のみ出場できます。  
また、同じ番号の選手のスコアは分けません。2名以上を1名として扱います。

## 15. 試合時間について

- 試合開始時間は、オープンチャットの日程で記載された時間です。
- 試合進行が遅れている場合は、**前の試合終了から5分後に試合が開始**されます。
- 両チームの合意があれば、予定時間より早く開始することができます。
- ハーフタイムの練習は、試合中のチームが認めた場合のみ練習可能です。

## 16. 当日の試合に関して

- 試合に参加する人は、年齢、性別、国籍、人数を問いませんが、明らかにバスケットボールができない人は参加できません。
- 関係者であればだれでもベンチサイドで応援できます。ただし、ボール等がぶつかっても、リーグや関わった人は責任を負いません。
- **試合当日、体温が37.6度以上、あるいは明らかに感染症の人は、体育館内に入れません。**
- 当日の急な助っ人が必要な場合、体温計の写真を事務局に送付すれば、会場係に試合や審判の助っ人を依頼できます。  
(交流戦は回避できますが、助っ人は有料となる場合があります)。
- 更衣室は、リーグ以外の利用者も使用しますので、利用は短時間で大声を出すことなく利用してください。
- 更衣室でのミーティングは禁止です(リーグ以外の利用者も使用します)。
- なお、相手チームから要望があった場合、メンバー表を渡すか、相手チームのスコア表に書き込んでください。
- 試合の際は、原則両チームに試合球を出していただきますので、通常使用可能な革製ボールをご準備ください(基本的に全日本バスケットボール協会の規定に準じます)。なお、試合後に必ず返却を受けてください。紛失してもリーグでは責任を負いません。
- 忘れ物は、原則、体育館に預け、体育館の基準で保管処理されます。(預けられない体育館は破棄されます。)



## 17. 会場係について

- 会場にいる選手に、準備をしてもらうよう指示をする。(自ら準備をしてもかまいません。)
  - 役員から大会運営道具を受け取り、オフィシャルのセットを行う。(ゴールの高さ調整も含む。)
  - **試合時間の経過に注意し、試合が予定通りに進行するように注意する。**
  - スコア表とファウル表を試合テーブルに届け、試合後に必ず回収し、一覧表に結果を記載する。
  - 交流戦メンバー手伝い、TOや審判の手伝いを行う場合があります。
  - 試合結果をまとめ、Gリーグ事務局にメールまたはLINEをする。(役員がいる場合、役員に渡せばメールLINEは不要)
  - 最後に、ゴミを回収し持ち帰る。
  - 会場の片付け指示と用具の回収を行う。
  - 会場から選手全員を退場させ、最終チェック、ごみの回収、忘れ物チェックを行う。
  - オフィシャルの用具のセットをG-league役員に返却、または、宅配便で送付する。
  - (役員から指示がある場合) 忘れ物を会場(体育館)の事務所に預ける。
  - (役員から指示がある場合) 大会終了の連絡を、会場(体育館)の事務所に伝える。(必要に応じて、書面を提出する)
  - 役員不在の場合、体育館の締めを行い、用具を代表へ送付することがあります。
  - **運営係りを設定しない会場は、当日の参加チームが協力して会場係りの代わりを行います。**
  - 試合チームから審判に対するクレームがあった場合、その内容を事務局に報告する。
  - 審判へのクレームは、審判チーム名と審判名を聞いて事務局に報告する。  
(審判の判断は、上手い下手ではなく、一所懸命やっているかを事務局にご連絡ください。)
  - 試合中暴力が起きた場合、試合は没収とし、リーグ代表へご連絡ください。
  - けが人が出た場合、体育館に報告してください。(役員が報告する場合、または、報告不要と判断した場合は不要。)
  - 武豊町体育館は駐車場係りを行う。
- 
- 会場係りは、縦に4試合以内の場合1チーム、5以上の場合は2チーム以上を振り当てます。
  - 3試合以下の場合、会場係を設けない場合があります。(その場合、当日試合があるチームに役割を分担します)
  - 基本、年1回の実施となります。候補がいらない場合、複数回やることができます。(1回につき5000円を受け取れます)
  - 2チーム以上で分担する場合、一方のチームにミスがあった場合、連帯責任となります。
  - 試合や審判の代わりができる人数をご準備ください(基本的には前日までに助っ人の依頼をします)。
  - 試合やオフィシャルの**ドタキャンへの対応は会場係の義務になります。**
  - 女子チームの会場係のみの場合に、ドタキャンが発生し男子チームの試合をしなければいけない場合は、オフィシャル審判チームが男子チームであれば、オフィシャル審判の男子チームが試合をし、会場係の女子チームが、オフィシャル審判とさせていただきます。
  - **決まっていた会場係への不参加は罰金1万円です。**(前日、当日のドタキャンは罰金1.5万円) 代わりに対応したチームに支払われます。

## 18. ルールおよびローカルルール

- G-leagueの規定で、特に記載がない場合は、最新のOfficial Basketball Rules を適用。
- ただし、コートはそのまま使うため、例えば、ノーチャージエリアの記載がないコートでは、ノーチャージエリアのルールを適用しない。

### 【ゲームの時間】

- 10分のクォーターを4回、すべてのクォーターラスト1分は正式ルールでタイマーを止める。
- ハーフタイムは3分、クォーター間は1分。厳守してください！！
- 基本的にタイマーは流しますが、審判がフリースロー、またはタイムアウトと宣言をしたら時計を止めます。  
(ヴァイオレーションは止めない。)
- タイムアウトは、48秒(24秒×2回 24秒計で測定) で合図をし、試合を再開します。  
なお、両チームが準備できた場合は48秒以内に試合を再開できます。

### 【試合開始について】

- 試合開始1分前に笛で合図する。両チームの選手は試合の準備を行う。
- 1分以内に整列と挨拶を行い、ジャンプボールを行う。
- 試合開始時間に選手が揃わない場合でも、コートにボールを置き試合を開始する。(タイマースタート)
- 選手は、相手チームの準備状態に関わりなく、ボールを拾って攻撃できる。
- 試合開始の際に、6名以上の選手がコート内にいれば、テクニカルファウルとなる。
- 試合開始の合図があった時に、コート内にいた選手は、所定の手続きをとらなければ交代できない。
- 試合開始の際に、4名以下の選手しかコート内にいない場合でも特に罰則はない。
- ベンチにいる選手を含めて5名に満たない場合、遅刻と同じ規定にする。

### 【遅刻規定について】

- 試合開始時刻は、基本はLINEで連絡された時間です。両チームの合意があれば、予定より早く開始できる。
- 試合が予定時刻より遅れている場合、前の試合終了の5分後を試合開始時刻とする。
- 試合開始時刻に選手が5人揃わない場合は遅刻となる。
- 遅刻は1分につき2点とし、5名揃った時点から試合を行う。  
(5分遅れた場合、10対0から試合を始め、試合時間は第1クォーター5分で行う。)
- 第1クォーター分の時間が経過しても、人数が揃わない場合、さらに10分待つか、会場係等のから助人を足して、時間を短縮して交流戦を行うかを両チームで決める。
- 交流戦の場合、人数が揃わなかったチームは不戦敗となる。(★0点／☆20点)  
1クォーターが終わった時点で、メンバーが足りないチームは会場係等に助人を依頼し、試合を行えば、交流戦成立となる。  
交流戦は時間を短縮し、次試合の開始時間の5分前までに試合が終わる様な時間に短縮する。
- 試合開始後20分を経過しても選手が揃わない場合は試合欠場となる。(罰金対象です)
- 試合欠場の場合は、会場係から助人を足して20分の交流戦を行う。

## 19. G-league 選手規定 必ず選手全員い遵守させる内容 違反した場合、チーム代表あるいはゲームキャプテンが責任をとる

- ① 参加する人が、自ら大会及び試合を運営するという、G-league の考え方を理解し、大会運営が滞りなく行われるように協力すること。
- ② 試合において、オフィシャル及び審判の裁定と判断には、間違いが起きる場合があることを理解し、許容して試合に参加すること(特に 24 秒ルールの処理は気をつけるとともに、間違える場合があることを想定します。)
- ③ 試合の際に、オフィシャル及び審判を滞りなく行えるように、日々の努力を行うこと。
- ④ G-league のバスケットボールルール、並びに運営規則(本要綱)を理解し遵守すること。
- ⑤ 大会会場及び駐車場を含む、施設内すべての所有物・所持品等の破損及び紛失、並びに損失等の**一切の損害に対し、選手自らが責任を負います。G-league 及び試合当日に大会を運営している会場係と運営係、並びに施設を所有する団体及び個人に対して、その責任の損害賠償を求めることはできません。**
- ⑥ 大会会場及び駐車場を含む、施設内すべてにおける怪我及び障害、並びに死亡に対して**選手が自ら責任を負います。G-league 及び試合当日に大会を運営している会場係及と運営係、並びに施設を所有する団体及び個人に対して、その責任と損害賠償を求めることができません。**
- ⑦ 公共団体が所有する器物及び設備等、並びに G-league が所有する器物等を**破損した場合には速やかに申告**し、故意及び過失、並びに不慮を問わず、その全てを弁償すること。
- ⑧ 知人等の G-league に登録していない人を、大会会場及び駐車場を含む施設内すべてに連れてくる場合、上記①、⑤、⑥、⑦の内容の全てを説明し、理解、並びに同意して頂きます。尚、同意できない人は連れてこないこと。
- ⑨ G-league の運営規則等を理解すること。違反した場合にはペナルティ、並びに G-league 除名等の処分となります。運営係及び会場係、並びに G-league に対し、ペナルティ、並びに G-league 除名等の処分に伴う責任、損害賠償を求めることはできません。
- ⑩ G-league に登録したスポーツ・レクリエーション情報システムのIDは、来年2月まで G-league が申し込む全面使用の抽選に用います。
- ⑪ 罰金規定に違反した場合、その金額を支払うこととなります。